

まほろば 秦野通信

平成30年5月31日

タイトル	地元産 季節の味わいを多くの人に 農協果樹部会が来庁者を新茶でもてなし
When (いつ)	6月1日(金曜日) 午後1時から
Where (どこで)	贈呈：市役所本庁舎3階 市長応接室 試飲会：市役所本庁舎1階ロビー
Who (だれが)	秦野市農業協同組合果樹部会茶業部 (部員数41名) 〈部長〉 守屋 久夫 〈副部長〉 相原 和夫、牧石 淳
What (なにを)	秦野産の新茶
How (どのように)	秦野市農業協同組合果樹部会茶業部役員が、市長に贈呈します。贈呈後、市役所本庁舎1階ロビーで新茶の試飲会を開催し、来庁者に無料で提供します。
Why (なぜ)	秦野産のお茶(生葉)は生産面積及び収穫量ともに県内第2位の規模で、主要な産地となっており、市長への贈呈と、来庁者に味わってもらふことにより、地場農産物としての認知度を高めるとともに、健康食品として定着しているお茶の消費宣伝を図ります。
過去の実績	毎年実施しています。
特記事項	◇秦野市の茶の生産状況(平成18年産) 作付面積 35ha、生葉収穫量 147t(県内シェア 15.7%)、 荒茶生産量 30t(県内シェア 15%) [関東農政局神奈川農政事務所調べ] ◇品種：やぶきた茶 北地区と上地区の荒茶工場で加工されたお茶(荒茶)は、(株)神奈川県農協茶業センター(山北町)で製茶に加工され、県内の統一ブランド「足柄茶」として販売。
問い合わせ	農産課農業振興担当 担当：今井 電話0463(82)9626